

2018.6.1

## 浦山純子 ピアノ・リサイタルシリーズ with Friends Vol.1

## 《開催概要》

ピアニスト浦山純子氏による、新しいリサイタルシリーズがスタートします！

浦山氏はこれまで、「芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ」(柏木俊夫)を取り上げ自らのルーツである東北へ心を寄せた『心の旅への誘(いざない)』シリーズ、自身の代名詞である作曲家ショパンとラフマニノフの、不思議に符号する 2 つの人生をその作品でたどった『ショパン&ラフマニノフの世界』シリーズなど、コンセプト的なシリーズ企画が好評を博してきました。

今回は「室内楽にもじっくりと取り組みたい」というかねてからの思いを実現し、「with Friends」と銘打ったシリーズをご用意しました。前半はたっぷりピアノ・ソロを、後半は毎回違ったゲストを招いて室内楽の名曲をお楽しみいただくというバラエティに富んだプログラミング。「客席のお客様も舞台上の演奏者もともに楽しめる、音楽祭のようなコンサートに」と、浦山氏自身も期待と意欲を強くしています。

シリーズのスタートを飾るのは、シューベルトの大曲「ます」。NHK 交響楽団の名手たちを弦楽器に迎え、華々しく豪華なステージをお届けします。

ピアニスト浦山純子氏の魅力を、ソロ、室内楽とさまざまな角度からお楽しみいただける新しいシリーズ、どうぞ注目ください。

公演特設ページ <http://www.1002.co.jp/JunkoWithFriends/2018/>

名 称	浦山純子 ピアノ・リサイタルシリーズ with Friends Vol.1
日 時	2018 年 9 月 30 日(日) 14:00 開演 / 13:30 開場
会 場	浜離宮朝日ホール
主 催	朝日新聞社 / 株式会社 1002
協 力	スタインウェイ・ジャパン株式会社
後 援	一般社団法人 全日本ピアノ指導協会(ピティナ)
制 作	株式会社 1002

## 本公演についてのお問い合わせ

〒102-0083

東京都千代田区麹町 1-3-7 日月館麹町ビル 3F

株式会社 1002 公演担当:宮田 真帆[ミヤタ マホ] [miyata@1002.co.jp](mailto:miyata@1002.co.jp)石野 真利子[イシノ マリコ] [ishino@1002.co.jp](mailto:ishino@1002.co.jp)TEL 03-3264-0244 / FAX 03-3264-1788 <http://www.1002.co.jp/>

## 《公演概要》

### プログラム

シューマン:アラベスク ハ長調 Op.18

シューマン/リスト:献呈 S566/R253

シューマン:幻想曲 ハ長調 Op.17

シューベルト:五重奏曲 イ長調 「ます」 Op.114, D.667 \*

[共 演]

\*N 響弦楽メンバー

大宮臨太郎(ヴァイオリン)、横溝耕一(ヴィオラ)、山内俊輔(チェロ)、

本間達朗(コントラバス)

### 出 演 者

#### 浦山純子【ピアノ】 Junko Urayama, Piano

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。1995年ラジヴィウ国際ピアノコンクール優勝、及び最優秀ショパン賞(ポーランド)、98年ポーランド国際ピアノコンクール最高位(イタリア)を始めとする数々の賞を受賞。

96年よりロンドンを拠点とし、名門ウイグモアホールにてデビュー。ヨーロッパ各国でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動し、2002年にはウラディミール・アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団とグリーグ:ピアノ協奏曲を共演し成功を収め、再びフィルハーモニア管弦楽団に招かれて同年チチェスター音楽祭にて演奏。

05年に帰国、銀座・王子ホールでデビュー後、多彩な企画で演奏活動を展開し、スタインウェイ・ジャパン(株)の“Young Virtuoso Series”のアーティストとしても全国各地でコンサートを行ったほか、国内外で教育・福祉関係のためのチャリティ活動にも力を入れている。

09年よりスタートさせたリサイタルシリーズ「心の旅への誘(いざな)い」は、「奥の細道」から着想された柏木俊夫作曲:『芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ』を取り上げる独創的な企画が注目を集め、リサイタルと連動して発表した本作品の全曲録音CD〈VOYAGE ヴォヤージュ〉は、その文化・芸術的価値を高く評価されて文化庁芸術祭に選出された。

14年からは自身の代名詞ともいえる作曲家、ショパンとラフマニノフの生涯を追う全4回のリサイタルシリーズ「ショパン&ラフマニノフの世界」を開催。第1回に連動して〈CONCERTOS コンチェルト〉(ショパン:ピアノ協奏曲第1番&ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番、山下一史指揮/仙台フィルハーモニー管弦楽団)をリリースするなど、華々しくコンセプチュアルな企画が好評を博した。

CDはこれまでに、03年〈Piano Recital ピアノリサイタル〉、05年〈Fantasie ファンタジー〉、07年〈Soirée ソワレ〉(以上イギリス・シンフォニカレコード)、12年〈VOYAGE ヴォヤージュ〉、14年〈CONCERTOS コンチェルト〉、17年〈Serce セルツェ〉(以上ソニーミュージック/ミュージズ)をリリースしている。

浅野繁、奥村洋子、安川加壽子、アンジェイ・ステファンスキ、スラミタ・アロノフスキ各氏に師事。

スタインウェイ・アーティスト。

浦山純子オフィシャル WEB サイト <http://www.junkourayama.com/>

#### [共演 N 響弦楽メンバー]

大宮臨太郎 Rintaro Omiya, Violin

辰巳明子・堀正文両氏に師事。2000年第69回日本音楽コンクール第3位、02年メニューン国際ヴァイオリンコンクール(フランス)第2位等受賞多数。桐朋学園大学4年生在学中にN響オーディションに合格。08年12月より1年間アフィニス文化財団の奨学金を

得てドイツフライブルクに留学。これまでに小澤征爾音楽塾、サイトウ・キネン・フェスティバルのほか、「紀尾井シンフォニエッタ」「ヴィルトゥオーゾ・カルテット」等の室内楽メンバーとしても活躍。現在 NHK 交響楽団第 1 ヴァイオリン・フォアシュピラー。

**横溝耕一** Koichi Yokomizo, Viola

桐朋学園大学卒業。第 14 回日本クラシック音楽コンクール全国大会第 5 位(1 位 2 位空位)等多数受賞。06 年 Verus String Quartet を結成、ヴィオラ奏者として第 57 回 ARD ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第 3 位入賞。これまでにヴァイオリンを小川有紀子、小森谷巧、堀正文、徳永二男、室内楽を徳永二男、毛利伯郎、原田幸一郎、東京クワルテットの各氏に師事。現在 NHK 交響楽団ヴァイオリン奏者としての活動のほか、ヴィオラ奏者としても各地のオーケストラに客演している。

**山内俊輔** Shunsuke Yamanouchi, Cello

桐朋学園大学卒業。チェロを故・徳永兼一郎、室内楽を徳永二男、山口裕之、毛利伯郎、練木繁夫、I.オイストラフの各氏に師事。また D.シャフラン、M.シュトラウス各氏のマスタークラスを受講。1994 年 NHK 交響楽団入団。99 年文化庁在外研修員として渡欧、ミュンヘン音楽大学教授 W.ノータス氏に師事。オーケストラを中心に、室内楽等で活躍。現在 NHK 交響楽団次席奏者。

**本間達朗** Tatsuro Honma, Contrabass

北海道札幌市出身。桐朋学園大学を首席で卒業。卒業時、皇居内桃華学堂にて御前演奏を行う。08 年、NHK 交響楽団に入団。14 年、文化庁新進芸術家海外派遣員としてウィーンに留学し、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団ソロコントラバス奏者の Herbert Mayr 氏に師事。第 7 回日本演奏家コンクール第 1 位、第 18 回宝塚ベガ音楽コンクール第 3 位受賞。これまでに、藤澤光雄、西田直文、Herbert Mayr の各氏に師事。桐朋学園大学非常勤講師。

**料 金**

¥4,500(全席指定・消費税込)

**プレイガイド**

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (オペレーター対応 日・祝除く 10:00~18:00)

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/> (Pコード:115-456)

※未就学児の入場はお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ (要予約) 0120-788-222  
※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。